

# 令和5年度原子力規制委員会臨時会議

## 第16回会議議事要旨

令和5年6月14日（水）

原子力規制委員会

令和5年度 原子力規制委員会臨時会議 第16回会議

令和5年6月14日

16:00～17:47

原子力規制委員会庁舎内

議事次第

議題1：指定保障措置検査等実施機関の役員の選考

議題2：東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加検査等の報告

出席者 原子力規制委員会

山中委員長、田中委員、杉山委員、伴委員、石渡委員

原子力規制庁

片山長官、金子次長、市村原子力規制技監、佐藤核物質・放射線総括審議官（議題1のみ）、古金谷緊急事態対策監（議題2のみ）、黒川総務課長、

寺崎保障措置室長（議題1のみ）、古川保障措置室長補佐（議題1のみ）、門野副チーム長（東京電力柏崎刈羽原子力発電所追加検査チーム）（議題2のみ）他

○冒頭、山中委員長から、本日の会議の審議内容が、核物質防護に関する事項であって、情報公開法に定める不開示情報を取り扱うものであること、並びに会議資料が当該不開示情報に該当するものを含むことから、原子力規制委員会会議事運営要領第7条及び第8条の規定に基づき、

- ・本日の会議を非公開で開催すること
- ・本日の資料のうち公開可能なものは原子力規制委員会のホームページで公開し、その余は非公開とすること

について諮り、出席した全委員がこれに賛成し、原子力規制委員会として、上記のとおり決定した。

○議題1について、指定保障措置検査等実施機関である公益財団法人核物質管理センター（以下「NMCC」という。）に対する原子力規制委員会からの令和4年度第16回原子力規制委員会臨時会議（令和4年6月8日）における伝達内容（※）を踏まえ、NMCCが進めている役員の公募に関する選考プロセスの検討状況について、原子力規制委員会は報告を受けた。

（※）令和4年度第16回原子力規制委員会臨時会議（令和4年6月8日）における伝達内容（原子力規制委員会臨時会議の議事要旨から一部抜粋）

原子力規制委員会は、（中略）役員の選考に当たっては広く候補者を集める観点から公募の活用の検討が必要ではないかという点について、NMCCに伝えるよう原子力規制庁に対して指示した。

○議題2について、原子力規制委員会は、資料に基づき、今後の追加検査（フェーズⅢ）における検査の状況について報告を受け、PPCAP（Physical Protection Corrective Action Program）については、CR（Condition Report）の分析等に更なる改善が必要であること、一過性にしない取組を踏まえた東京電力による行動観察については、モニタリング担当部署を設置し観察が開始されているものの、観察結果を評価するプロセスが明確になっていないことなどの報告を受け、必要に応じて東京電力に指摘するなど引き続き検査を進めることを指示した。また、平成29年12月27日の第57回原子力規制委員会における「申請者の原子炉設置者としての適格性についての確認結果」の議論の経緯について改めて確認した。

文責： 放射線防護企画課保障措置室（議題1）  
東京電力柏崎刈羽原子力発電所追加検査チーム（議題2）